

## 授業

(体育科→他教科へ)



## 目指す子どもの姿の共有

目指すのは、「学びのサイクル」を回すために必要な方略を知り、自ら選んで活用しながら学びを進め、次なる課題を見だし、学び続ける子どもである。  
子どもに獲得させたい方略を整理し、「学びのサイクル」と共に提示する。

## 教師の方略の整理(体育科)

授業で教師が用いる方略について、体育科を中心に整理した。体育科を中心に据えたのは、①運動能力に課題があるという児童の実態②学びのサイクルを回している姿を捉えやすい教科である という2点である。教師の方略の例として、映像資料の提示、学習方略の明示的な指導(見通し)、話し合う場の設定(実行)、学習カードの工夫(振り返り)などがある。

## 他教科への展開

体育科の授業研究を通して共通理解したことを基に、他教科での実践を重ね、様々な学習活動の中で「学びのサイクル」を意識して回せるようにする。

実践例:算数 見通しをもつために、既習事項を生かして考える(認知的方略)

理科 実験の結果について多角的に考えるために、友達と意見を交換する(外的リソース方略)

